

第26回東川登小学校6学年卒業記念揮毫会について

武雄市立東川登小学校では、6年生の卒業を記念して「卒業記念揮毫会」として、素焼きの陶器に絵付けをしています。これは東川登町内在住の県重要無形文化財でおられる小山路窯の江口勝美先生を指導者として迎え、回を重ね今回で26回目を迎えました。

絵付け後、江口先生によって焼き終え完成した陶器は3月22日の卒業式の前日、江口先生を招いて子ども達に送られます。

東川登小学校の恒例行事として定着し、6年生も楽しみにしています。子ども達には焼き物のふるさと武雄の郷土理解につながるだけでなく、一人ひとり一生の思い出となり、それぞれが今後大事に使っていくことだと思います。

どうぞ、取材していただきますようよろしくお願いいたします。

講師・指導者：江口勝美先生 重要無形文化財

- 1 小山路窯の歴史
- 2 絵付けの手順の説明
- 3 素焼きの陶器に自分の将来の夢や好きな言葉、絵を描く

日時：令和3年2月2日（火） 14:05～14:50

場所：東川登小学校 図工室

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市立東川登小学校 TEL 0954-23-2905